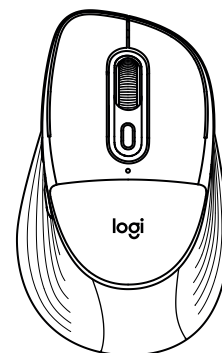
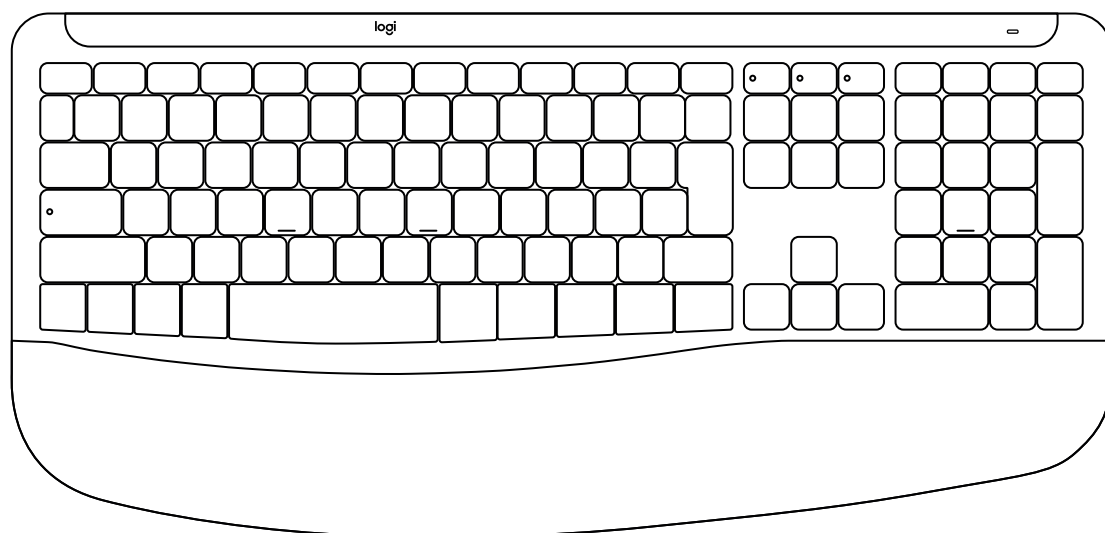


# SIGNATURE COMFORT PLUS MK880

セットアップガイド



## お使いの製品の詳細

### マウスをデバイスに接続する

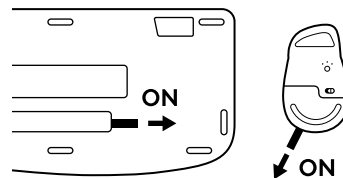
Bluetooth® Low Energy (BLE) による直接接続でマウスとキーボードをデバイスにペアリングできます。

#### Bluetooth® 経由でペアリングする方法:

##### 手順 1

マウスからプルタブを取り外します。マウスが自動的にオンになります。チャンネル 1 のペアリング準備ができます。

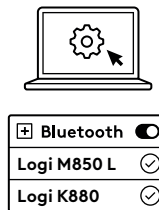
キーボードの白色 LED (Easy-Switch キー番号1) とマウスの底面にある白色 LED (Easy-Switch LED 番号1) が点滅し始めます。



##### ステップ 2

デバイス上で Bluetooth® 環境設定を開きます。デバイスリストからマウスとキーボードを選択して、新しい周辺機器を追加します (マウスとキーボードの底面に刻印されたものと同じモデル番号を必ず選択してください)。これでマウスの使用準備が整います。

キーボードについては、最後にもう1つステップがあります。



##### ステップ 3

キーボードに接続する際に、ランダムに表示される数字のパスキーの入力が求められます。すべてを入力したら「Enter」キーを押してください。

これでキーボードが使用できるようになりました。

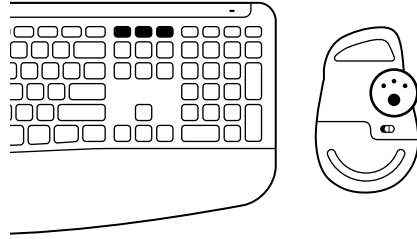


## マウスとキーボードを複数デバイスに接続

上記のステップで、マウスとキーボードに最大3台のデバイスを接続できます。

### ステップ1

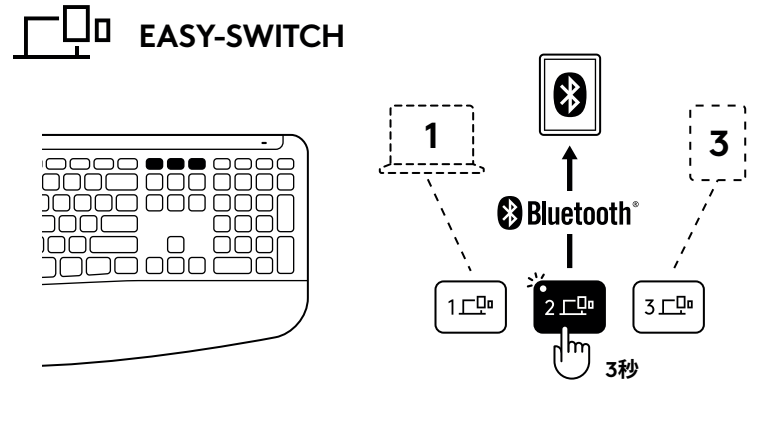
キーボードの3つの Easy-Switch キー、またはマウスの底面にある Easy-Switch LED を探します。それぞれに1台のデバイスを接続できます。



### ステップ2

#### キーボードの場合

2番目の Easy-Switch キーを3秒間押してペアリングモードにし、上記のいずれかのペアリング方法を実行します。



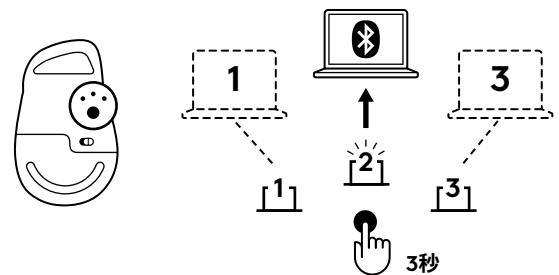
#### マウスの場合

マウスを追加デバイスとペアリングしたい場合は、マウス底面の接続ボタンを短く押して (1秒間)、チャンネル2を選びます。

LED が点滅を開始したら、2番目のチャンネルの Bluetooth® 接続経由でのペアリングの準備ができています (チャンネル2の LED が点滅を開始しない場合、[接続] ボタンを3秒間長押ししてペアリングモードを起動します)。

Bluetooth® 接続はすべての Easy-Switch キーで使用できますが、Logi Bolt レシーバー (別売) がある場合は、いずれか1つのチャンネルでしか使用できないことにご注意ください。

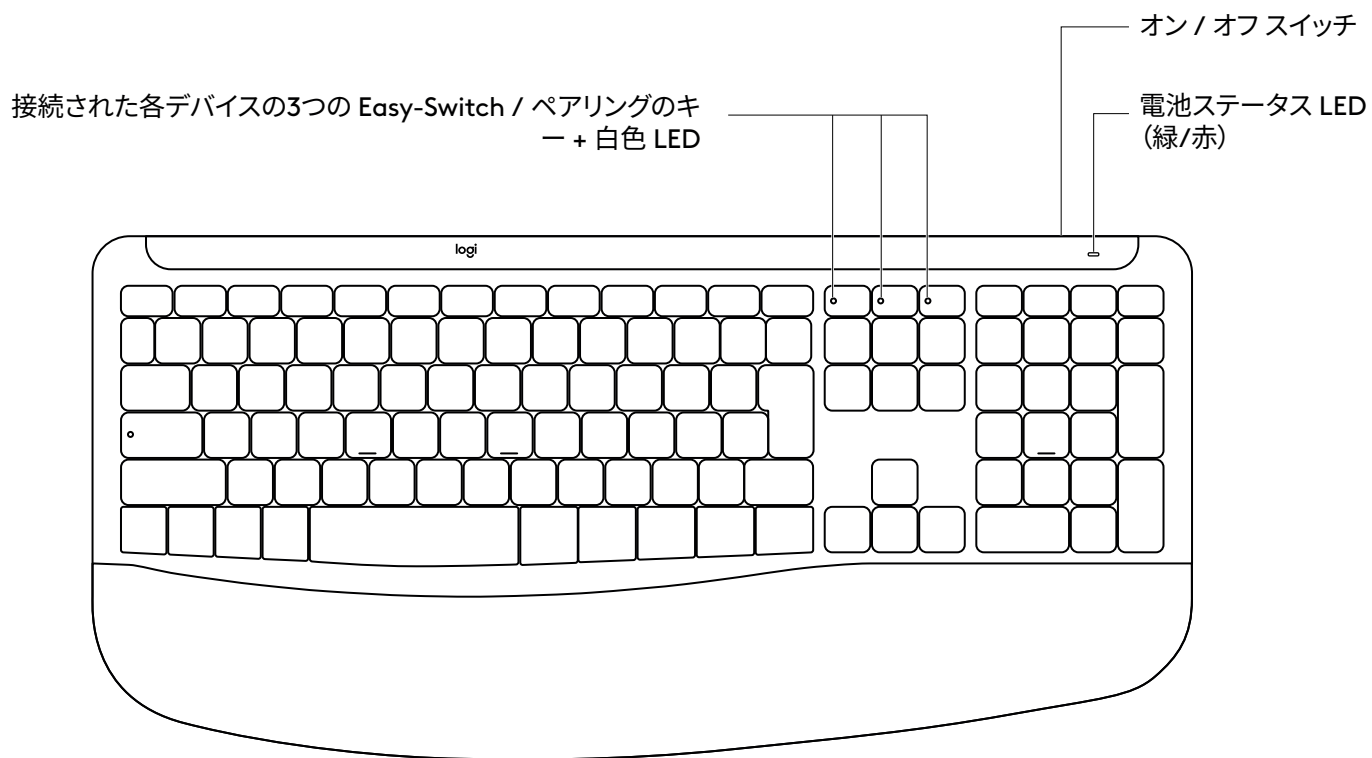
同じプロセスを使って、追加デバイスを3つ目の Easy-Switch キーにペアリングします。



## 製品について

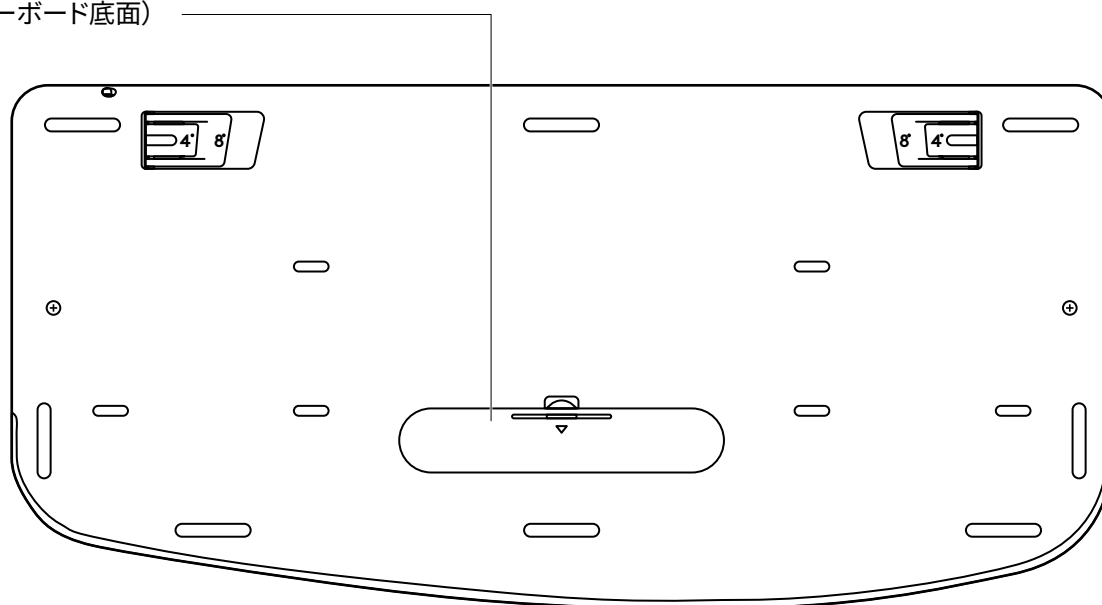
### K880

#### 上面図



#### 底面図

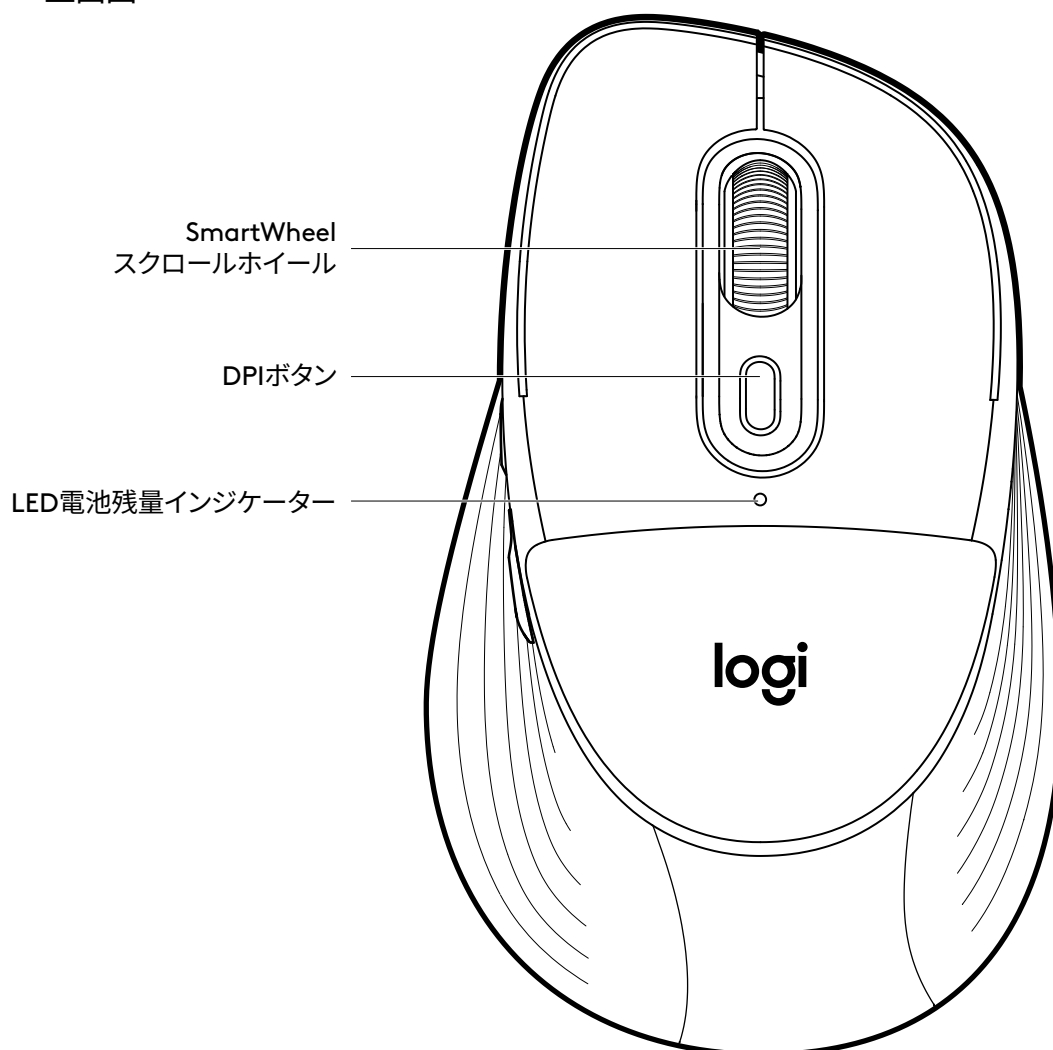
電池収納部 (キーボード底面)



## 製品について

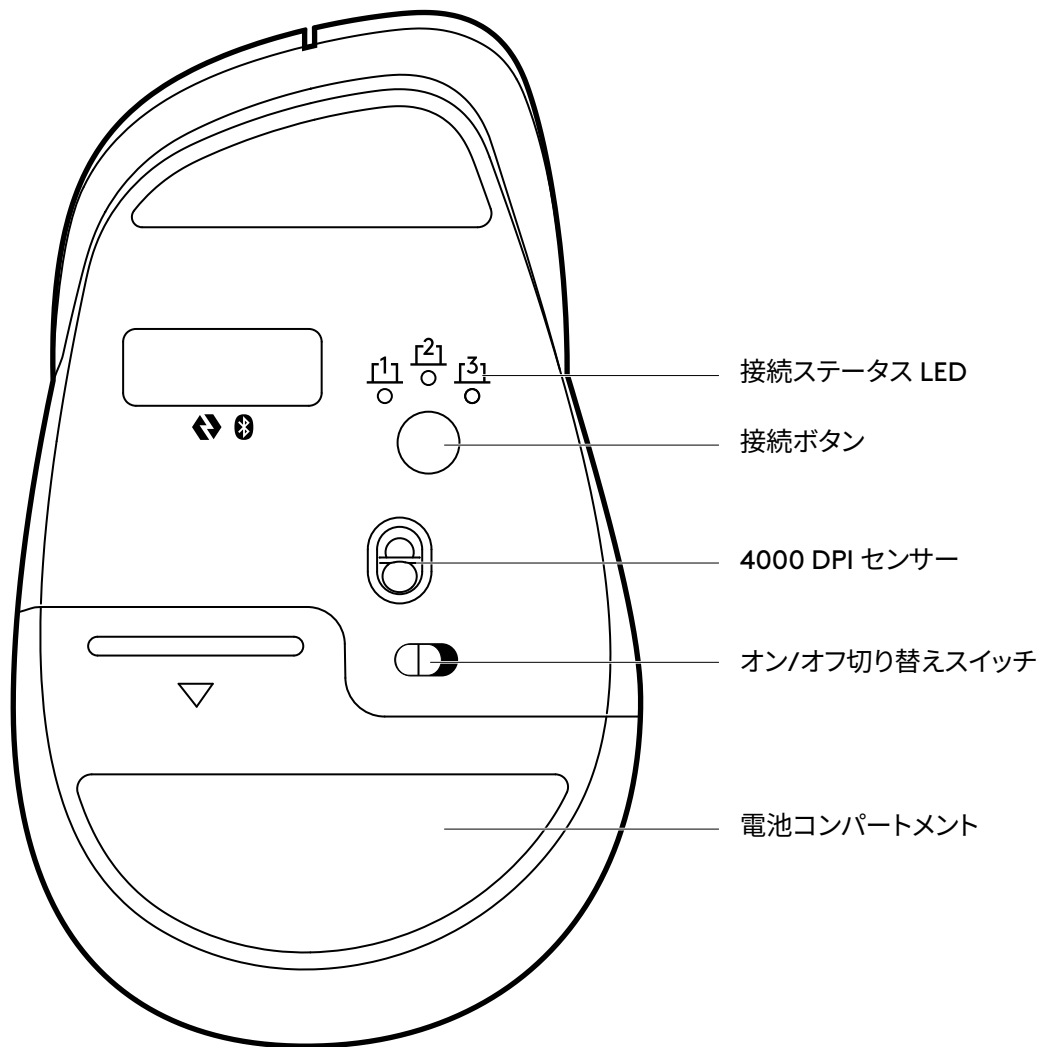
M850 L

上面図

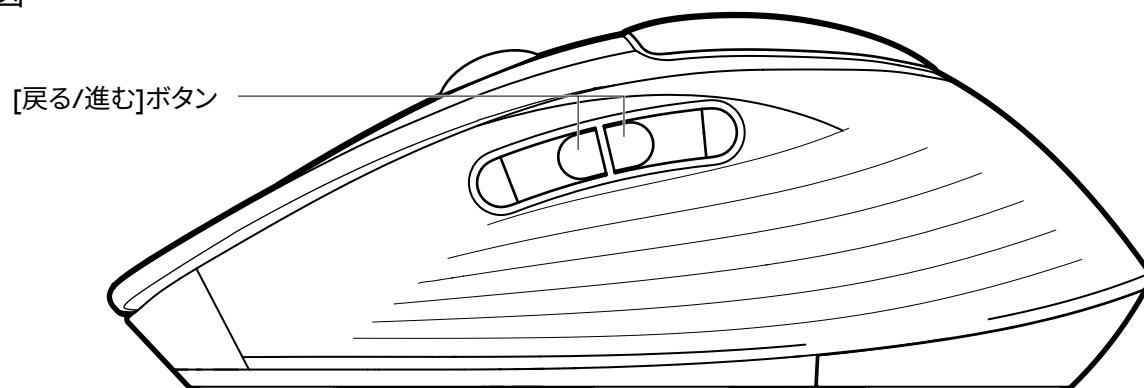


## 製品について

### 底面図





### 側面図









## キーボードの機能

キーボードには、仕事や個人的な活動を高速化するのに役立つ、あらゆる便利なツールが搭載されています。

F列キー						
						
主な機能	輝度を下げる	輝度を上げる	タスクビュー	ディクテーション	絵文字	スニッピングツール
二次機能 (Fn + キー)	F1	F2	F3	F4	F5	F6

F列キー						
						
主な機能	前のトラック	再生/一時停止	次のトラック	音量をミュート	音量を下げる	音量を上げる
二次機能 (Fn + キー)	F7	F8	F9	F10	F11	F12

ホットキー						
						
主な機能	Easy-Switch	アクションキー	マイクのミュート	ビデオ オン/オフ	スクリーンロック	AI キー
二次機能 (Fn + キー)	—	電卓	—	—	—	—

これらのキーのほとんどは、Logi Options+ アプリケーションをインストールしなくても動作します。ただし以下は例外です。

- マイクミュート キー: Windows の Microsoft Teams、WhatsApp、Webex では設定なしでそのまま使用できません。ChromeOS では、システムマイクミュートとして設定なしでそのまま使用できます。Logi Options+ アプリケーションをインストールすると、Windows および Mac でもシステムマイクミュート機能のように動作します。
- ビデオのオン/オフキー: ChromeOS では、システムビデオのオン/オフとして設定なしでそのまま使用できます。Logi Options+ アプリケーションをインストールすると、Windows および Mac で Zoom および Teams でビデオのオン/オフ機能のように動作します。
- アクションキー: 任意の機能を設定するための空のキーです。Logi Options+ アプリケーションをインストールして、Windows または Mac でお好みに合わせてカスタマイズします。ChromeOS では、このキーはそのまま電卓機能として動作します。カスタマイズ機能はありません。
- AI キー: ご使用のコンピュータの OS に対応する AI ツールを起動します。Windows では Copilot、macOS では Siri (コンピュータの設定で Apple Intelligence が有効になっていることを確認してください)、Chrome では Gemini を起動します。このキーはカスタマイズ可能であるため、Windows および macOS で Logi Options+ アプリケーションを使用して、選択した他の AI ツールを起動するように変更できます。

## マルチ OS キーボード

お使いのキーボードは、複数のオペレーティングシステム (OS) で動作するように設計されています: - Windows | macOS | ChromeOS

### WINDOWS と MacOS のキーボードレイアウト

- **Windows** ユーザーの場合、特殊文字はキーの上側にあります。

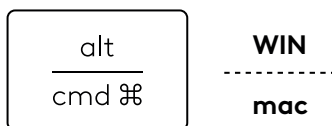
#### 注意:

Windows レイアウトは、Linux、ChromeOS、Android にも対応しています。

- **macOS** ユーザーの場合、特殊文字とキーは、キーの下側にあります。

#### 注意:

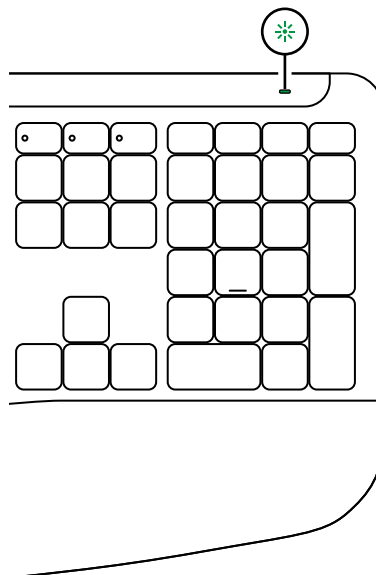
\*macOS レイアウトは、iOS および iPadOS にも対応しています



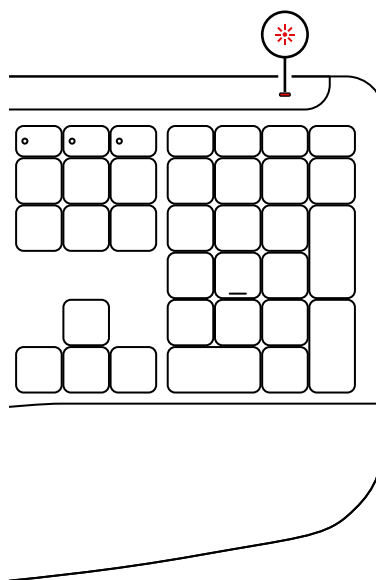
### 電池残量の確認

電池残量がなくなると、キーボードが通知します。

100%~6%の場合、電池 LED は緑で点灯します。



**5%以下になると、電池 LED は赤で点灯します。電池残量が少なくなっても、デバイスは引き続き1か月間使用できます。**



電池残量がなくなると、マウスでも通知されます。

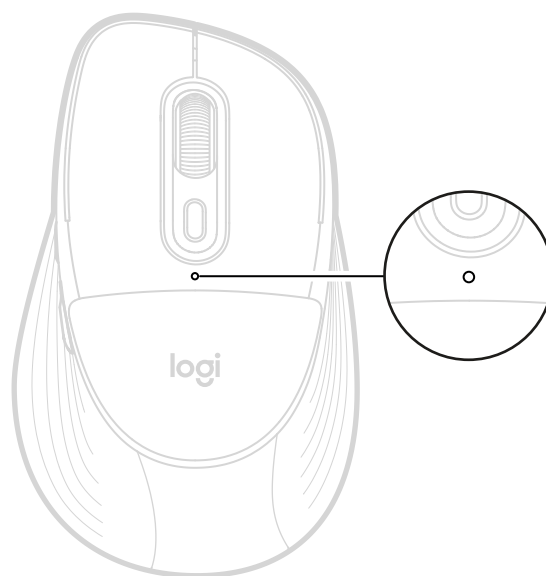
マウス上部にある LED ライトは、電池ステータスを示します。

ロジクールソフトウェアをインストールすれば、低電池残量警告などの電池ステータス通知を受けることができます。

LED の色	ステータス	表示
● 5秒	点灯	100% ~ >5% の充電
✱ 5秒	点滅	クリティカルレベル (平均1か月の使用に相当) またはそれ以下。

**注:**

電源オン時には緑、スリープ復帰時には赤の LED が点滅して通知します。2 時間操作がないと、ディープスリープに入ります。



## 電池寿命および交換

### 電池情報

#### キーボード

- 2本の単4アルカリ電池が必要
- 予想電池寿命は最長36か月\*

#### マウス

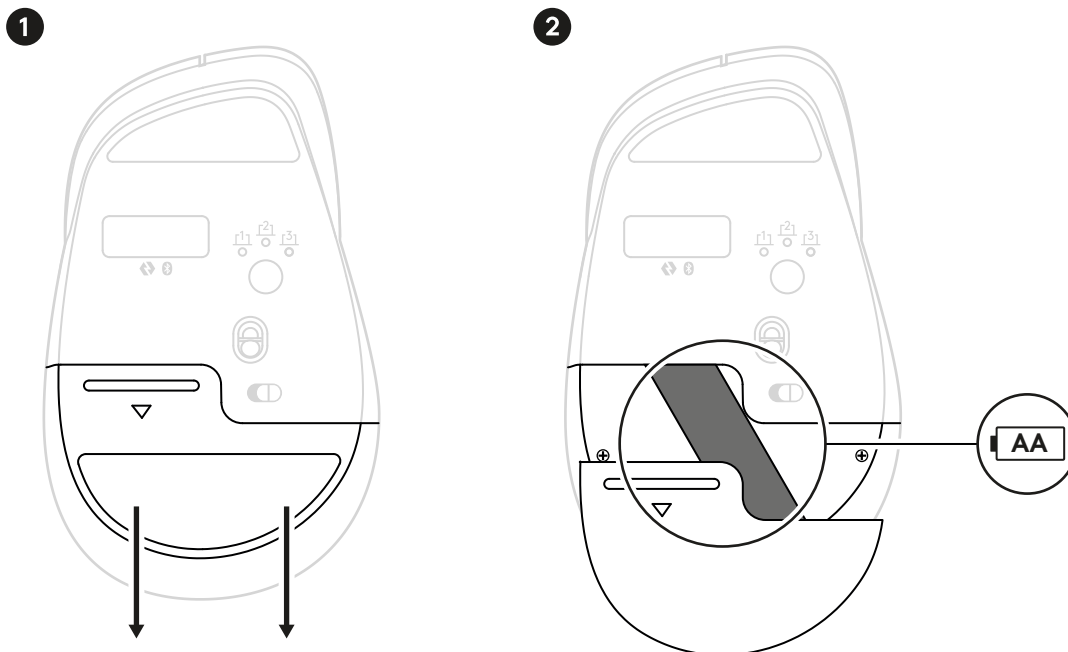
- 単3アルカリ電池1本が必要
- 予想電池寿命は最長24か月\*

\*電池の寿命は使用状態によって異なります。

## マウスまたはキーボードへの新しい電池の取り付け方法

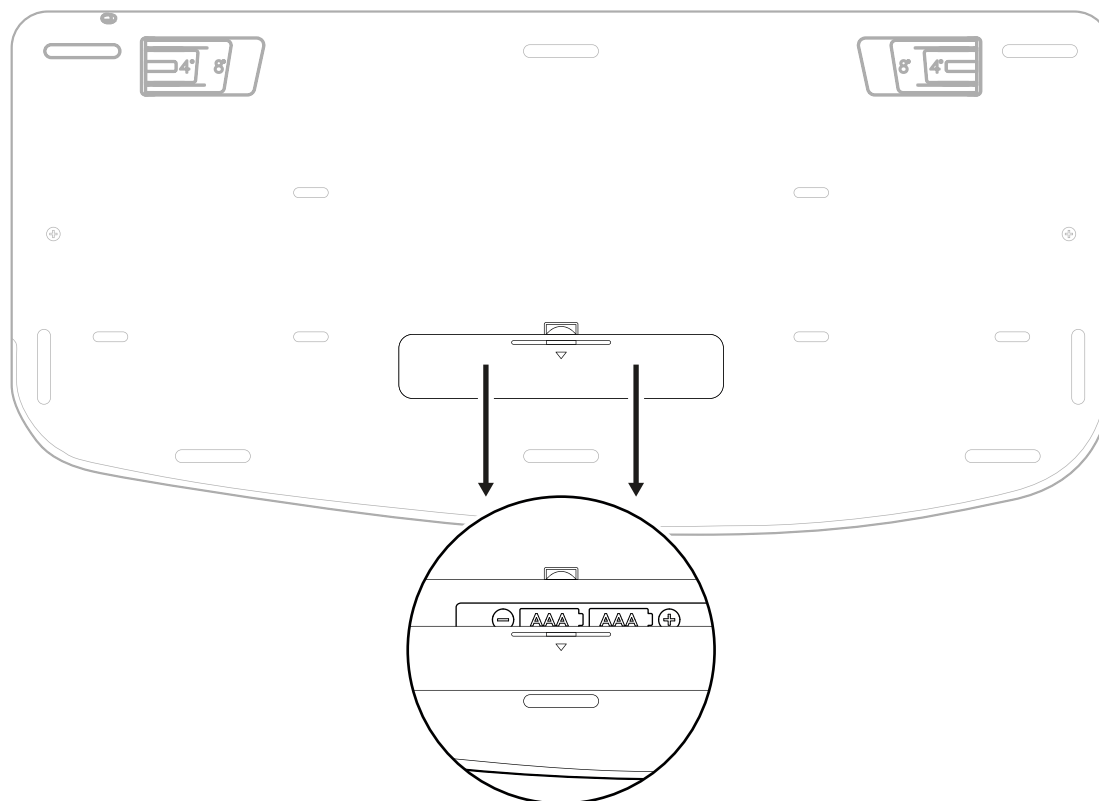
### マウスの場合

1. 電池収納部カバーを下にスライドさせて、マウスから取り外します。
2. マウスの電池がすぐに見えます。古い電池を取り外して新しい電池と交換します。正しい向きであることを確認しながら電池を挿入し、電池カバーを再度取り付けます。



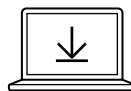
## キーボードの場合

- キーボードの電池収納部カバーを取り外します。電池がすぐに見えます。古い電池を取り外し、新しい単四形乾電池2本と交換します。正しい向きであることを確認しながら電池を挿入し、電池カバーを再度取り付けます。



## ソフトウェア通知

Logi Options+ アプリケーションをインストールすると、キーボードで行った一部の操作に関する通知が画面上に表示されます。



Logi Options+ App  
[logi.com/optionsplus](http://logi.com/optionsplus)

### マウスの場合

#### 1. 電池残量の低下

キーボードまたはマウスの電池残量が5%に達すると、画面に電池残量通知が表示されます。



#### 2. Fキー スイッチ

Fn + Esc を押して、メディアキーと F キー間を切り替えます。切り替えられたことをユーザーに知らせるための通知機能が追加されています。

F-キー	メディアキー

#### 注:

デフォルトで、キーボードはメディア キーに直接アクセスできます。

#### 3. Caps Lock 通知

Caps Lock 機能が有効になると、Caps Lock キーの LED が点灯するほか、画面上に通知が表示されます。

Caps Lock オン	Caps Lock オフ

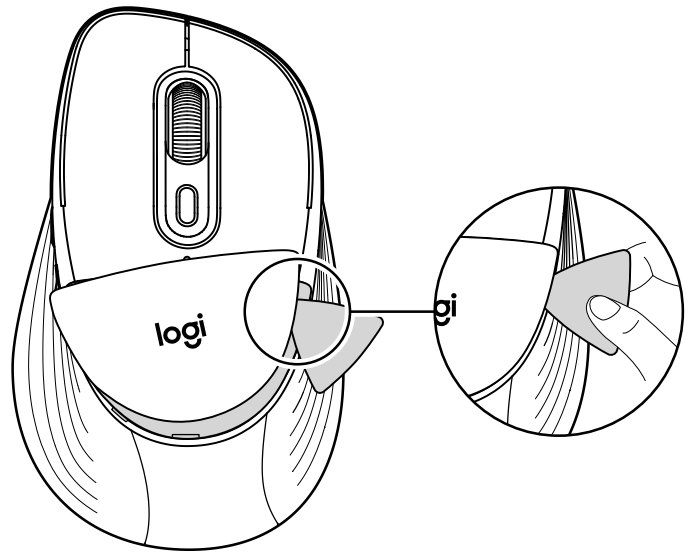
## パームクッションの交換

マウスのクッションは交換可能な設計となっています。新しいクッションを取り付ける際は、交換キットに付属しているピックツールをご使用ください。このツールを使えば、取り外しと取り付けを簡単に行えます。

以下の指示に従って交換してください。

ピックツールのコーナーの1つをマウスの上部ケースとクッションの間隙にしっかりと挿入します。画像に示すように、クッションの右上側にツールを挿入してください。

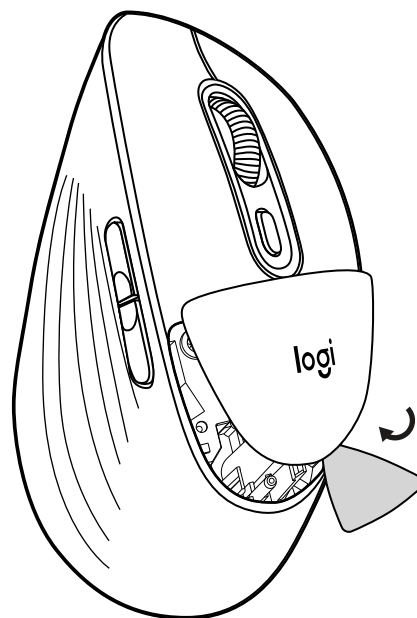
ツールがずれてマウスを傷つけないように、割れ目にしっかりとツールを差し込みます。



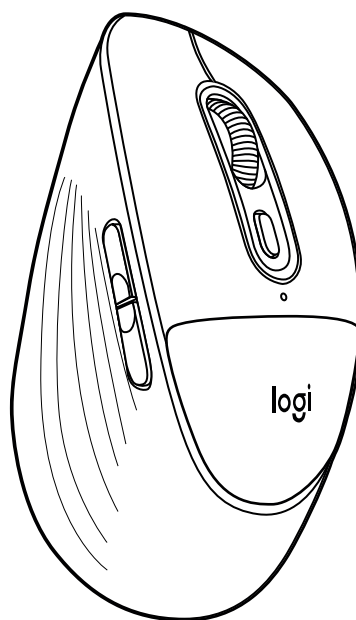
クッションが付いたプラスチック部分がマウスから外れます。

ツールをクッションの周りにスライドさせ、境界線に沿って外していきます。縁に沿って少しずつ外してください

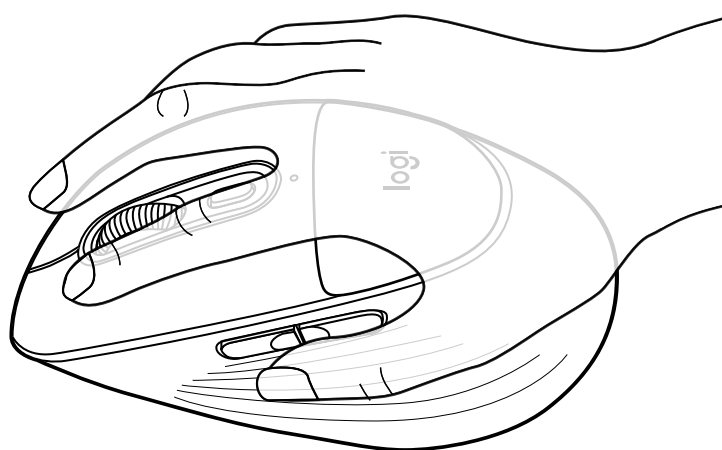
1周すると、クッションがマウスから完全に外れます。



新しいクッションをマウスに戻し、元の位置に固定されるまでしっかりと押し込みます。



これでマウスが使用できるようになりました。



[logicool.co.jp/support/MK880](https://logicool.co.jp/support/MK880)

© 2026 Logitech, Logicool. All rights reserved. 株式会社ロジクールは、Logitech Group の日本地域担当の日本法人です。Logicool、Logi、Logicool ロゴ、および Logi ロゴは、Logitech Europe S.A. および/または米国およびその他の国における関連会社の商標または登録商標です。Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ロジクールによるマーク使用はライセンス許諾に基づいています。その他の商標はすべて、それぞれの所有者の財産です。ロジクールは、このマニュアルに存在する可能性のある誤記に対して一切責任を負うことはありません。ここに記載されている情報は予告なく変更される場合があります。

WEB-621-002842 002